第2期行財政改革プログラム　個別取組工程表

所管	財政	局	財政	部	財政	課

項目	2-6	補助金、単独扶助、負担金等の見直し

実施内容

社会情勢や市民ニーズの変化等を踏まえ、事業の必要性、効果・公益性等の観点から、予算編成などの機会を捉えて定期的に見直しを行います。

目標

社会情勢や市民ニーズの変化を踏まえた補助金、単独扶助、負担金等の適正化

工程

	26年度	27年度	28年度	29年度
当初予定	予算編成の中で見直しを実施			
進捗状況（実績・見込）	平成27年度当初予算編成において、補助金の廃止や削減を実施	予算編成の中で見直しを実施		

実績

(平成26年度)
財政局長名での「平成27年度の予算編成について」にて、重点的に取り組む事項として「補助金・負担金の見直し」を掲げており、また、単独扶助についても、予算要求にあたり、各課にて社会経済環境の変化等を踏まえ、個々の事業の必要性や効果を検証し、廃止も含めた見直しを行うよう指示を行い、予算編成過程の中で、個別に補助金の廃止や削減を実施した。

評価

26年度	B		
		課題	社会経済情勢の変化に対応した制度見直しを進めるとともに、補助金等に対するニーズの把握、補助効果の検証などを常に行う必要がある。
		改善策	予算編成過程だけでなく、みんなの審査会や事務事業の総点検など、様々な機会を通じて見直しを行っていく。

評価基準　A:目標を上回って達成　B:目標を概ね達成　C:未達成

備考